

ICANN GNSOLレジストリ部会(RySG)の最新動向

第45回 ICANN報告会

2016年3月30日

株式会社日本レジストリサービス(JPRS)

村上 嘉隆 murakami@jprs.co.jp

目次

1. RySGとは

1.1. RySG執行委員及びGNSO評議会代表

2. 活動

3. 現在の重要トピック

3.1. ICANN理事選挙

3.2. 2文字コードと委任

4. その他の注目組織

4.1. New gTLDs PDP WG

4.2. Domain Name Association (DNA)

4.3. Brand Registry Group (BRG)

5. ウェブサイトリンク

6. Q & A

1. RySGとは

- Registries Stakeholder Groupの略です。
- 新gTLDの導入により増加した「レジストリ」を取りまとめています。
- ICANNと契約締結をする「gTLDレジストリ」が参加できます。
- 現在91会員が所属しています。
- JPRSは「.jprs」のレジストリであり、RySGの正会員です。
- RySGのメンバーは、同時に1) Domain Name Association (DNA)、2) Brand Registry Group (BRG)そして3) 新gTLD次回ラウンドPDP Working Group (WG)に入っていることが多く、各グループの活動内容が重複しないよう、またICANNに対してそれぞれのグループが最適なコミュニケーションを取れるようバランスよく調整されています。

1.1. RySG執行委員会及びGNSO評議会代表

ジェンダー、地域、Legacy gTLDとNew gTLDのバランスが取れたグループ

gTLD Registries Stakeholder Group (RySG) Executive Committee



Paul Diaz
Chair
PIR



Stephane Van Gelder
Vice Chair - Policy
Starting Dot



Samantha Demetriou
Vice Chair - Administration
Fairwinds Partners



Reg Levy
Treasurer
Minds and Machines



Cherie Stubbs
Secretariat
RySG

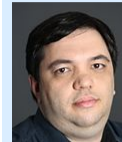


Keith Drazek
Immediate Past Chair
Verisign



Sue Schuler
Data Management Assistant
RySG

GNSO Council Representatives



Rubens Kuhl
GNSO Council Chair
Latin America



Keith Drazek
GNSO Counselor
North America



Donna Austin
GNSO Counselor
Asia Pacific

出典： RySGウェブサイト
<http://www.rysg.info/#!about-us/c20r9>

2. 活動

- ICANN会合時のミーティング
ICANN55 Marrakechでは、
2016年3月8日(火)の8:00～17:00
にミーティングが行われた。
- 隔週の電話会議
日本時間の水曜日
深夜0時～ or 早朝5時～



ICANN55 マラケシュでのRySGミーティングの様様

3. 現在の重要トピック

ICANN理事選挙	GNSO選出枠として、CPH ¹ からは4名立候補した。
Registry Agreement 修正	Registry Agreement(RA)の修正チームを結成しており、現行RAの修正案ドラフト作成を開始している
2文字コード	ccTLDと同一の2文字列の使用に関する協議
委任	2016年7月に多くのブランドTLDが委任を受けることへの関心

1 Contracted Parties Houseの略であり、ICANN下ではICANNと契約締結をするレジストリまたはレジストラを指す

3.1. ICANN理事選挙①

GNSO選出のICANN理事の選挙です。CPHからは以下4名が立候補しました。

氏名	現職	経歴
Becky Burr 	Neustar: Deputy General Counsel & Chief Privacy Officer	ccNSO評議委員 元NTIA国際部長
Rob Hall 	Momentous: CEO	元 RrSG Vice-Chair 元CIRA(.ca)理事
Jon Nevett 	Donuts: Co-Founder and Executive VP	元NSI VP 元RrSG Chair
Jonathan Robinson 	Afilias: Executive Chairman(取締役会議長)	ICANN Leadership Award 受賞(2014) 元GNSO Chair 元Nominet理事 元CORE副議長

画像出典:LinkedIn

3.1. ICANN理事選挙②

- レジストリのみで行われた1回目の投票で過半数の得票を得た候補者なし
- 上位2名による決選投票が行われる
- レジストリとレジストラの両方に投票権がある
- 投票期限:2016年4月1日

第1回目投票結果

氏名	得票率
Becky Burr	42.86%
Rob Hall	7.14%
Jon Nevett	16.07%
Jonathan Robinson	33.93%

3.2. 2文字コードと委任

2文字コード(2LC)	委任
<ul style="list-style-type: none">一部の国及び地域の政府が「ccTLD」と同一の2文字コードの使用を好ましくないと考えている(例:jp.website)ただし、コミュニティとしては積極的な使用をしたい = 軽減策の提案どの政府も、ccTLDと同一文字列をセカンドレベルに使用することが混乱を招くのか説明をしていないブランドTLDは、すべての規定が明確になるまで2LC対象のドメイン名の積極的な使用を開始するとは考え難い。2LCはブランドTLDにとって非常に重要なものであり、ブランドTLDにドメイン名を移行する上での鍵となる。	<ul style="list-style-type: none">ICANNとのRA締結は、(オークション対象等になっていない限り)2015年7月29日までに行い、委任は、契約から1年以内に完了することを要求されている。つまり、2016年7月に約300のブランドTLDが委任されると考えられるが、ICANNに処理能力があるのか不明過去、1週間に処理できるのは20TLDとしていた。ICANNが委任の実務を一気に実行できるのか不明である。

4. その他の注目組織

RySGは、ICANNと契約を締結するレジストリが一丸となり、政策提案等を行う組織です。

RySGのメンバーは、その他の関連組織、グループにも参加し、各組織の特徴に従って、レジストリやその他の権利を保護する活動を行っています。

以下は、RySGのメンバーが参加することが多いその他の組織、グループです。

- New gTLDs PDP WG
- Domain Name Association (DNA)
- Brand Registry Group (BRG)

4.1. New gTLDs PDP WG

「New gTLDs PDP WG」は「New gTLD Subsequent Procedureのポリシー策定」を行うワーキンググループです。

PDP for New gTLD Subsequent Procedure
とは

- ICANNのGNSO評議委員会が設置
- 2012年の新gTLD申請ラウンドの経験を基に、次回ラウンドに向けたポリシー策定をする
- 2007年の「Final Issue Report on New gTLD Subsequent Procedures」の課題（修正）対応が主たる活動となる
- JPRSからは遠藤淳、村上嘉隆の2名が参加している
- 電話会議
- ICANNミーティング時の会議開催

Three Co-Chairs



Jeff Neuman/Valideus



Avri Doria/NCSG



Steve Coates/Twitter

画像出典: LinkedIn, ICANNWiki

4.2. Domain Name Association (DNA)

レジストリやレジストラが作った団体であり、主にドメイン全体の市場教育やマーケティング、その他SEO等の技術的課題について考察及び情報共有しています。レジストリ(gTLD、ccTLD)、レジストラの他、ドメイン名関連ビジネスを行う企業、組織であれば加入できます。

当初はGoogleとAmazonが中心となり設立準備を進めていましたが、その後ARIの代表者(現NeustarのVP)Adrian Kinderisが中心となり設立されました。

DNAの活動

- 現時点では、SEO、Universal Acceptance、ユーザーエクスペリエンス(UX)等、2012年ラウンドにおける新gTLD全体の課題を協議している
- 電話会議
- ウェビナー開催
- DNA会員向け会議開催(ICANNミーティングの際に開催される)



Chair
Adrian Kinderis
(Neustar)



Vice Chair
Rich Merdinger
(GoDaddy)

撮影: JPRS

4.3. Brand Registry Group (BRG)

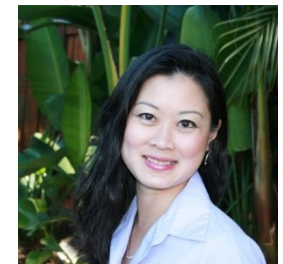
新gTLDのブランド申請者の意見を取りまとめるため、2013年に設立された団体です。現在は、新gTLDの次回ラウンドに向けて活動をしており、未申請企業でも加入することが可能です。
BRGによる功績として、ブランドTLD用に「Specification13」を作成したことが挙げられます。

BRGの活動

- 2012年ラウンドのブランドTLD申請者向けの活動(セカンドレベル2文字コード及びガバナンス)
- 次回ラウンドに向けたブランドTLD向け申請書募集要項・契約書の作成及びICANNとの調整
- 電話会議
- BRG会員向け会議開催(ICANNミーティングの際に開催される)



*Executive Director
Martin Sutton
(Top Dot TLD)*



*President
Cecilia Smith
(Fox)*

画像出典: LinkedIn

5. ウェブサイトリンク

RySG	http://www.rysg.info/
New gTLDs PDP WG	https://community.icann.org/display/NGSPP/New+gTLD+Subsequent+Procedures+PDP+Home
Domain Name Association (DNA)	http://www.thedna.org/
Brand Registry Group (BRG)	http://brandregistrygroup.org/

6. Q & A

後日改めてご質問を頂くことも可能です。

株式会社日本レジストリサービス (JPRS)

ビジネス開発部

村上 嘉隆

03-5215-8451

murakami@jprs.co.jp

ありがとうございました